

# 見本



検針票に書いてある前年の使用量を記入しましょう。

検針票に書いてある今年の使用量を入力しましょう。

年	月	電気					ガス					水道					合計		
		前年使用量 (kWh)	今年使用量 (kWh)	前年CO <sub>2</sub> 排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )	今年CO <sub>2</sub> 排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )	今年の金額 (円)	前年使用量 (m <sup>3</sup> )	今年使用量 (m <sup>3</sup> )	前年CO <sub>2</sub> 排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )	今年CO <sub>2</sub> 排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )	今年の金額 (円)	前年使用量 (m <sup>3</sup> )	今年使用量 (m <sup>3</sup> )	前年CO <sub>2</sub> 排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )	今年CO <sub>2</sub> 排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )	今年の金額 (円)	前年CO <sub>2</sub> 排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )	今年CO <sub>2</sub> 排出量 (kg-CO <sub>2</sub> )	今年の金額 (円)
8	5	69	188	30.08	76.33	5,015	23	19	47.15	38.95	3,456	11	10	6.67	6.06	1,843	83.900	121.338	10,314
8	6	87	75	37.93	30.45	2,031	21	18	43.05	36.90	3,274	13	9	7.88	5.45	1,659	88.860	72.804	6,964
合計		156	263	68.016	106.778	7,046	44	37	90.200	75.850	6,730	24	19	14.544	11.514	3,502	172.760	194.142	17,278

検針票に記載してあるご使用量を記入しましょう。

検針票に記載してある請求予定金額を記入しましょう。

計算した各CO<sub>2</sub>排出量の合計を足したものを記入しましょう。

記入した各エネルギー金額の合計を足したものを記入しましょう。

記入した前年と今年使用量を基にCO<sub>2</sub>排出量を計算し、該当する箇所に記入しましょう。  
 【例】今年5月分  
 電気：188 kWh×0.406 (CO<sub>2</sub>排出係数)  
 = 76.33 kg-CO<sub>2</sub>  
 ガス：19m<sup>3</sup>×2.05 (CO<sub>2</sub>排出係数)  
 = 38.95kg-CO<sub>2</sub>  
 水道：10 m<sup>3</sup>×0.606 (CO<sub>2</sub>排出係数)  
 = 6.06kg-CO<sub>2</sub>

取組の最後に各項目ごとの合計値を記入しましょう。



## 各エネルギーの二酸化炭素排出係数

	今年度	前年度
電気	0.406	0.436
ガス	2.05	2.05
水道	0.606	0.606

## ★ 二酸化炭素排出量の計算の仕方

【各エネルギーの使用量 × 各エネルギーの二酸化炭素排出係数】

で計算することで出ます。

計算してご家庭でどのくらい二酸化炭素を排出しているか、数字でみてみましょう！



© シンエイ / 西東京市

## 環境家計簿の使い方

- 使用量をはじめとした各項目の記入をお願いします。
- 取り組んだ任意の月での記入をお願いします。
- 省エネに取り組んだ月の電気・ガス・水道の使用量及び金額を記入しましょう。
- 最低2ヶ月は取り組んで、省エネ行動がどれくらい二酸化炭素排出量に現れるのかをみてみましょう。
- 前年の使用量・二酸化炭素排出量とも比べてみましょう。
- 二酸化炭素排出量は【使用量×二酸化炭素排出係数】で算出します。(左に記載してある二酸化炭素排出係数と二酸化炭素排出量の計算の仕方を参照)
- 具体的な省エネへの取組内容はHPに記載しています。参考にしてください。
- できることから行動して省エネ行動に努めましょう。



できることから行動して、省エネに努めましょう！